

はじめに

下関市は、三方が海に開かれ、南は関門海峡、西・北は美しく長い山陰海岸に面し、内陸部は緑豊かな山林、ホタルの生息する河川など、自然環境・景観に恵まれた風光明媚なまちであり、「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき」の実現を目指しています。

現在の成熟した都市社会においては、緑や環境、景観や文化、健康や福祉、情報や観光など市民の皆様のニーズは多様化しており、住む人にとって、快適で質の高い地域づくりが求められています。

その中で緑は、まちに潤いや安らぎを与え、様々な生物の生息・生育の場として、あるいは、大気の浄化や気象を緩和する効果もあります。また、近年、わが国では各地で甚大な自然災害が発生しておりますが、防災の観点からも緑の役割を見逃すことはできません。

このように、まちづくりを進めるなかで、緑のはたす役割は大変重要となっています。

本計画は、「豊かな緑を未来へつなぐ海峡のまち」を基本理念として、本市の緑の将来あるべき姿や目標、緑地の適正な保全や緑化の推進に関する施策などを定めており、自然環境や田園風景、公園・緑地を未来へと受け継ぐための指針となるものです。

この度の計画策定にあたっては、市民アンケート調査、検討委員会、パブリックコメントなどを実施し、市民や企業の皆様からの多様な意見を反映するよう努めました。

本計画の実現に向けては、市民や企業、行政がそれぞれの役割を担い、連携・協働して取り組んでいくことが重要だと考えておりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をいただきました市民の皆様や関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

平成27年3月

下関市長 中尾友昭